

OSAKA 8人制大会 中河内地区予選

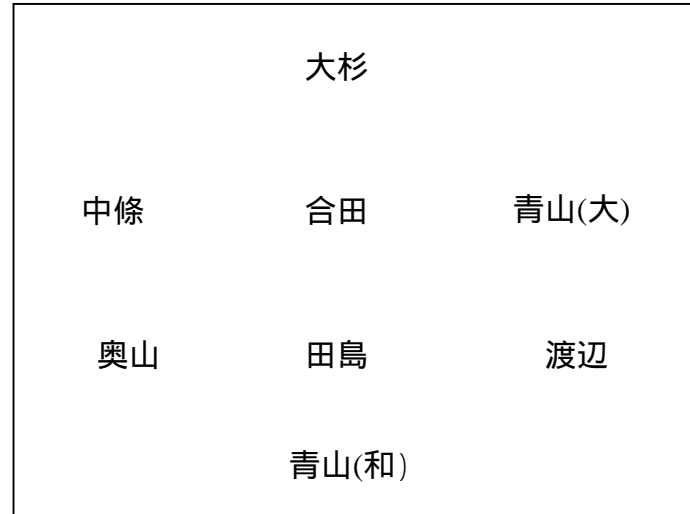
日時 1/22 場所 石川河川敷G

天候 晴れ ピッチコンディション

南山本JSC U-10 セレクトメンバー (:キャプテン)

スタートメンバー (システム 3 - 3 - 1)

学年	背番号	ポジション	名前
2	1	GK	青山(和)
4	2	DF	渡辺
3	3	DF	荒井
4	4	DF	田島
4	5	DF	奥山
4	6	MF	小西
3	7	MF	合田
4	8	MF	中條
4	9	MF	青山(大)
2	10	FW	大杉
4	11	FW	中西
3	12	MF	金澤
4	13	FW	長岡
4	14	FW	辻
2	15	MF	塩湯



OSAKA 8人制大会 中河内地区予選

Game Report

予選リーグ

南山本U-10 VS 八尾大正FC

スコア 1 - 1

得点 青山(大)

戦況分析

八尾大正FC

FWを中心とした縦への攻撃が目立ち、ミドルレンジからのシュートからチャンスをつくられた

南山本

80%のボールポゼッション率だったにも関わらず、得点チャンス場面では、判断ミスで得点できなかった。ルーズボールへの寄りが遅れたところからの、ミドルシュートで失点。

予選リーグ

南山本U-10 VS ピュアチャイルド

スコア 1 - 1

得点 青山(大)

交替 中條 荒井

戦況分析

ピュアチャイルド

選手全員の技術の安定があり、バランスの取れたサッカーができるチーム。

南山本

1試合目よりも、プレスが厳しくなったが、ボールを全員で保持することはできた。しかし、ここでもチャンスを決めることができず、セットプレーからラスト2分での失点。前試合と全く同じ試合展開となった。2引き分けのため、予選リーグ2位となり、予選敗退。

【総評】

この夏場からみんなにこの大会のことを話して、これまでトレーニング、ゲームをすすめてきました。この半年で本当に成長したと思います。今日のみんなのサッカーは、半年前には、とても想像がつかないくらいの全員サッカー(南山本のサッカー)を見せてくれたと思います。

ただし、とても悔しい敗北でした。みんなの中に、これまでも存在していた「勝負弱さ」がでてしまいました。これを今大会で解消するのが、コーチ陣の目標だったのですが…。ただ、この1年間の中で、こういう緊張感あるゲームをこなしてこれたか？と考えるとコーチは疑問に思います。これまでも、最後まで自分達のスタイルを貫き通せないゲームを幾度も見てきたように思います。やっぱり、積み重ねてきたものがあと一歩足りなかったと、コーチ自身も反省しています。

今日の内容は、次の5年生大会(関西小学生大会)への課題と、その解決策のヒントを教えてくださいました。大会に参加した2年生のメンバーですが、チームの流れが悪いときには、FWはゴール前まで守備に戻りGKは声を使ってみんな変えようとしていました。こその勝負どころを感覚的に知っているのだと思います。4年生のメンバーは、慌ててしまい、対応できていなかったように思います。この感覚は、これまでどれだけ厳しいゲームをこなしたか、日ごろからどれだけサッカーを意識して生活しているか、そういうすべての要素の積み重ねが重要だと思います。みんなサッカーが、好きです。もう一歩、自分を高める努力を積み重ねることができるよう、これから頑張っていきましょう。また、ゼロからスタートです。レベルアップのため、今日も最後に話しましたが、大きなスタイル変更も行います。チーム内のサバイバルが始ります。本当の意味で、お互いがライバルそして、良き仲間になれるように。